

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和01年09月25日

計画の名称	桑名駅自由通路整備計画（防災・安全）												
計画の期間	平成29年度～平成29年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	桑名市												
計画の目標	鉄道によって分断された桑名駅周辺において、桑名駅自由通路整備を他事業で実施している東西駅前広場整備と併せて一体的に整備することで、駅周辺の利便性向上や交通結節点の機能強化を図るとともに、桑名駅東西の駅前広場を誰もが安心して移動できるように、高齢者や障がい者などに配慮したバリアフリー対策（エレベーター、誘導ブロックなど）を実施することで、安全・安心な歩行者空間の創出を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	460	A	460	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値	最終目標値 (H29末)
1	桑名駅東西における駅前広場間を歩行移動する時間を10分から3分に（7分）短縮 桑名駅東西駅前広場間における歩行者の移動時間の短縮	10分	分	10分
2	ユニバーサルデザインに対応した桑名駅東西駅前広場を結ぶ歩行者専用道路の整備により、駅前広場感を結ぶ歩行者空間のバリアフリー化を図る 駅前広場を結ぶ歩行者専用道路のバリアフリー化率	0%	%	0%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－
H30年度から桑名駅交通結節点整備計画に移行								

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		一体的に実施することにより期待される効果											H29	H30	H31	R02	R03				
道路事業	A01-001	街路	一般	桑名市	直接	桑名市	S街路	改築	(都) 桑名駅自由通路	自由通路 約170m	桑名市	■					460	—			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

桑名市産業振興部駅周辺整備課において事後評価を実施。

事後評価の実施時期

交付期間終了後

公表の方法

ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

今後の方針として早期に整備完了できるように事業進捗を図る。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	10分
	最終実績値	10分
2	最終目標値	0%
	最終実績値	0%